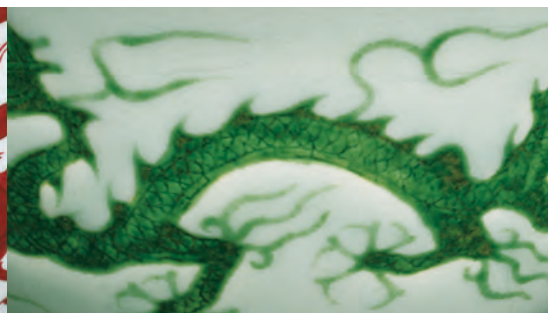




《五彩牡丹文瓢形瓶》景德鎮窯 中国・明時代



《白磁紅釉龍文鉢》「大明萬曆年製」銘(部分) 景德鎮窯 中国・明時代



《白磁緑彩龍文鉢》「大明正徳年製」銘(部分) 景德鎮窯 中国・明時代

平成25年 1月8日[火]—3月24日[日]

前期:1月8日[火]—2月11日[月・祝] 後期:2月13日[水]—3月24日[日]

※会期中、一部展示替えがございます。

新春を寿く



《五彩獅子唐草文平鉢》
景德鎮窯 中国・明時代



《騎獅文殊尊像》鎌倉時代 [前期のみ]

山口蓬春記念館 HOSHUN YAMAGUCHI MEMORIAL HALL

開館時間:午前10時～午後5時(入館は午後4時30分まで)

休館日:毎週月曜日(1月14日、2月11日は除く)、1月15日(火)、2月12日(火)

入館料:一般/500円(高校生以下は無料) 団体割引/50円割引(20名以上の団体で1週間前までに予約した場合)
障害者割引/50円割引(同伴者1名を含む)
連携館割引/50円割引 ※連携館:葉山しおさい公園・博物館(大人券のみ)、神奈川県立近代美術館 葉山(一般券・学生券のみ)
年間入館券/1,500円(発行月から翌年の同月末日まで有効)

主催:山口蓬春記念館・公益財団法人JR東海生涯学習財団 後援:神奈川県教育委員会、葉山町教育委員会
〒240-0111 神奈川県三浦郡葉山町一色2320 TEL:046-875-6094 FAX:046-875-6192 URL:<http://www.hoshun.jp/>

新春を寿く — 山口蓬春愛蔵品による吉祥の姿 —

吉祥とは、めでたい兆しのことであり、今日では松竹梅や鶴のような動植物をはじめ、龍など想像上の生き物まで様々なものが縁起の良いモチーフとして、日常の身の回りにある絵や文様、形として表されています。

特に中国では、古来より絵や陶磁器など様々なものに吉祥的な主題を取り入れることが盛んであり、その影響は文化・芸術を通じて日本にももたらされました。

本展では日本画家・山口蓬春の日本画や模写とともに、蓬春が蒐集し愛でた日本・中国の絵画や陶磁器などを展示し、吉祥的な観点から作品に込められた意味を探ってゆきます。



山口蓬春《春野》(部分) 昭和6年(1931) [前期のみ]



《華角箱》朝鮮・朝鮮時代



《湯立神事図》室町末-桃山時代 [後期のみ]



《三彩瑞鳥文三足盤》中国・唐時代



山口蓬春《紅梅》昭和12年(1937)頃 [後期のみ]



伝狩野國松《鶉・鳩図》室町時代 [前期のみ]



山口蓬春《鳴鶴図》模写 [後期のみ]



山口蓬春《鶏図》模写 [前期のみ]

※会期中、一部展示替えを行います。展示作品は都合により一部変更することがあります。

【交通案内】
JR横須賀線・湘南新宿ライン「逗子駅」より 京浜急行バス3番乗場 又は 京浜急行線「新逗子駅」南口2番乗場より「海岸回り葉山行(逗12)」が「海岸回り葉山福祉文化会館行(逗11)」にて約18分「三ヶ丘・神奈川県立近代美術館前」下車 徒歩2分
※専用駐車場はございません。車でおいで頂く場合は、周辺の駐車場をご利用下さいますようお願いいたします。

次回展示のご案内 春季特別展 会期:平成25年3月29日(金)ー5月26日(日)

自然礼讃 — 山口蓬春作品とコレクションに観る四季彩の美 —

山口蓬春記念館
HOSHUN YAMAGUCHI MEMORIAL HALL

〒240-0111 神奈川県三浦郡葉山町一色2320
TEL:046-875-6094 FAX:046-875-6192
URL: <http://www.hoshun.jp/>

